

12月18日開催の第3回地域クラブ協議会では、「ワーキンググループからの提案」と
「休日の部活動の地域移行に関するガイドライン」について協議しました。

【ワーキンググループからの提案】

- 4つのワーキンググループから、
個別の課題に対する方向性について報告しました。



<運営団体・実施主体>

- 市が認定する地域クラブ創設に向けての説明会や個別相談会を実施する
- 中学校地域クラブやスポーツ少年団等、既存のクラブ団体への情報提供や連携を進めていく
- 市が認定する地域クラブへの支援について、費用援助のあり方も含め、引き続き検討を進める

<指導者>

- 指導を希望する教員は、営利企業等従事の申請により、地域クラブ活動に関われるようにする
- 民間企業や大学と連携し、指導者の確保や研修動画等の作成を進める

<活動場所（活動用具）>

- 既存の要領等を改定し、学校施設の優先使用や使用料免除、備品の使用を認める方向で進める
- 校舎内の使用については、使用できる学校を選定し、活動場所を拠点化する

<費用・学校との連携等>

- 参加者への費用援助について、浜松市の既存の仕組みや他市の取組を参考に実現を目指す
- 市が認定する地域クラブの名称を決め、地域クラブ活動への周知促進を図る

【休日の部活動の地域移行に関するガイドラインについて】

- ガイドラインの骨子について、以下の内容を柱に提案しました。

はじめに

第1章 基本理念と活動指針

第2章 市が認定する地域クラブに参加するために

第3章 その他（けが等の対応、相談体制など）



【第3回地域クラブ活動協議会の様子】

令和7年10月を目途に策定できるように、引き続き検討します。



第3回地域クラブ活動協議会の議事録は

浜松市HPに掲載されています。



・第3回地域クラブ
活動協議会議事録